

「すかいプロジェクト」取組状況

目 次

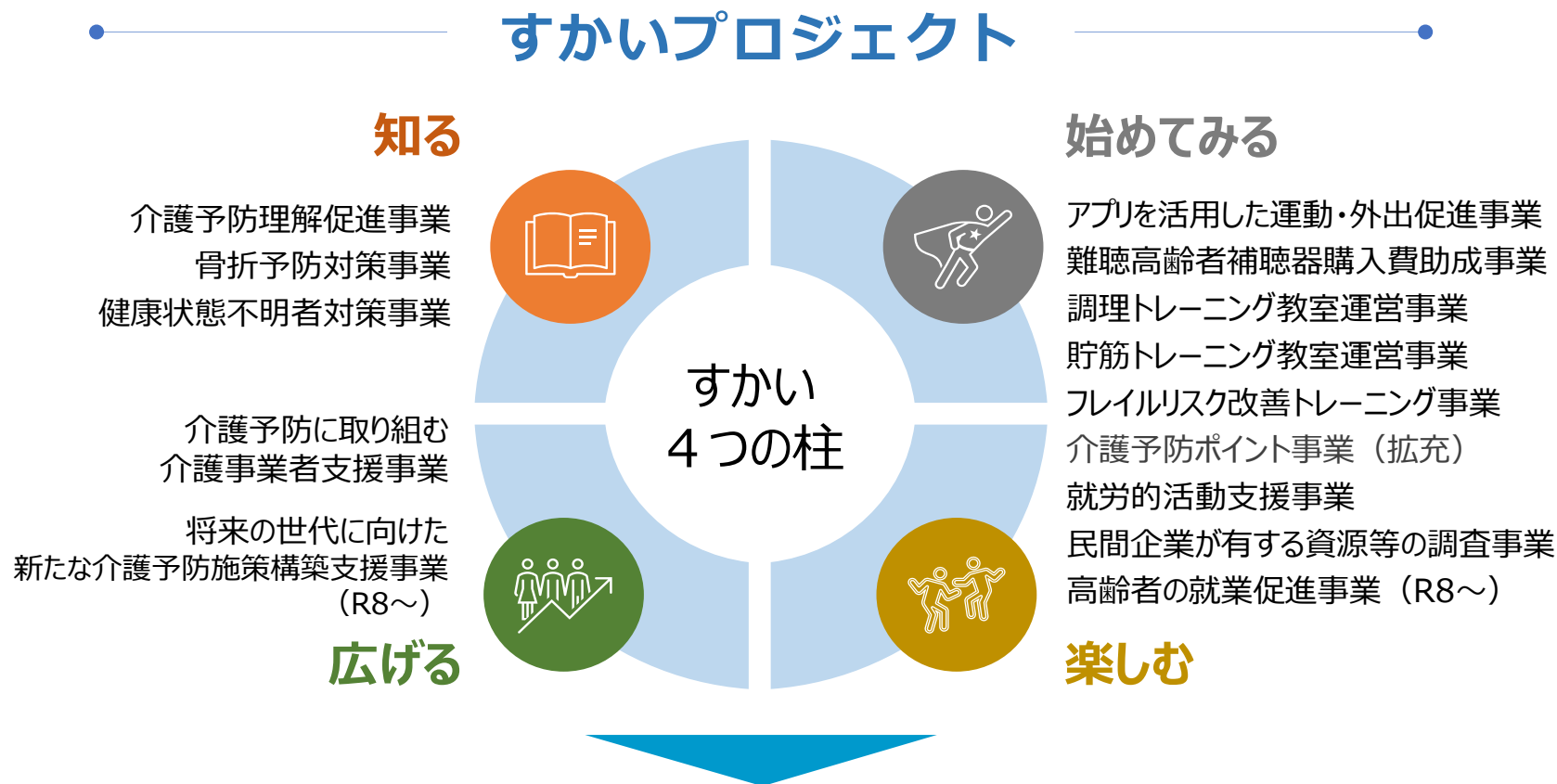
介護予防の更なる推進「すかいプロジェクト」について	・・・ 1
1 介護予防理解促進事業	・・・ 2
2 アプリを活用した運動・外出促進事業	・・・ 8
3 民間企業が有する資源等の調査事業	・・・ 11
4 就労的活動支援事業	・・・ 13
5 介護予防に取り組む介護事業者支援	・・・ 14
6 地域・職域連携の取組（働く世代の健康づくり支援事業）	・・・ 16

※ 上記以外の「すかいプロジェクト」各事業実績等については別紙1のとおり

介護予防推進プロジェクトチーム会議でいただいた有識者等からのご意見等を踏まえ、より多くの高齢者に介護予防活動に取り組んでいただけるよう、令和7年度から3年間、重点的な取組を推進することとし、

「すこやかに かいご予防で いい人生」の頭文字を取って名づけた

介護予防の更なる推進事業「すかいプロジェクト」を実施



本市介護予防事業等への参加率 UP をめざす

1 介護予防理解促進事業（令和7年度の取組状況）

事業目的

これまで介護予防にあまり関心がなかった人等をはじめ、一人でも多くの方に「介護予防の大切さ」を知っていただき、介護予防活動への取組意欲を最大限に高めるとともに活動（開始・継続）を促す

実績・成果

ガイドブックの製作・配付



10万部印刷
要介護認定を受けていない
特定年齢（65歳・70歳・
75歳）の方に配付



介護予防について
理解が深まった
90%
(アンケート)

動画の制作・放映



介護予防を知るきっかけ
になるような魅力的な
動画を3種類（5分、
30秒、15秒）制作



御堂筋線の車内でも放映！

動画再生
37万回以上
(YouTube再生回数)

イベントの開催



健康測定会や
アンバサダーの
トークセッションを
1/18実施



参加者満足度
77%
(アンケート)

課題

より多くの高齢者に「介護予防
の大切さ」を知っていただくため、
より多くの高齢者にガイドブック
の配付が必要

動画の時間（尺の長さ）に
より放映場所が限定されるた
め、動画の種類の充実が必要

様々な介護予防活動の情報・
体験の提供等により、活動の
開始・継続につなげるため、より
多くのイベント開催が必要

1 介護予防理解促進事業（令和8年度の取組内容）

ガイドブックの製作・配付：38万部増刷し、昨年度配付していない年齢の高齢者全員へ個別配送（9～12月予定）

動画の制作・放映：各事業を紹介する内容をメインに汎用性のある15秒動画を多く制作、放映

イベントの開催：大規模2回、小～中規模を市内各所で10回以上開催し、内容も充実

大規模イベント（1回目）

【9月27日（日）11:00～17:30】

著名人を招いた多様なステージプログラムや健康測定・体験ブースの出展を実施

●開催場所

大阪駅5F 時空の広場・2F アトリウム広場

●募集人数

600名（各ステージ100名×5回＋講座100名）



ミyakumyak



アンバサダー

その他にも著名人が出演！

（ステージプログラム）

- ・開会～オープニングステージ
- ・ミyakumyakステージ
- ・タレントトークステージ
- ・アンバサダートークステージ
- ・フィットネスステージ
- ・グランドフィナーレ

（出展ブース）

- ・アスマイルアプリ登録会
- ・NEC歩き方分析体験会
- ・毛細血管スコープ
- ・住友生命保険相互会社 Vitality登録会＆インボディ体験
- ・テココロ講座：認知機能活性化プログラム
- ・咀嚼計「bitescan」を使った体験会
- ・シルバー人材センターブース …



NEC歩行分析センサ



毛細血管スコープ

※ イベントの内容は今後変更になる場合あり

9/26開催の
健康局イベント
とも連動予定

大規模イベント（2回目）

【11月11日（水）】

◆場所：なんばグランド花月

◆プログラム（市長出演予定）

- ・スペシャル新喜劇
- ・介護予防アンバサダーのトークショー
- ・介護予防動画放映 他

小～中規模イベント（10回以上）

筋トレ

交流

ウォーキング

SNSの活用、アンバサダーによる発信等も引き続き実施

1 介護予防理解促進事業（令和8年度の取組内容：イベント）

- ・「ウォーキング」、「水中スポーツ」、「学び」、「美容」、「趣味」、「交流」等、多様なイベントを実施
- ・取材を受けイベント模様がテレビ放映されるなど、介護予防を知っていただく取組を着実に進めている

【6月28日（日）実施】

「鍛えて」「歩いて」「学んで」元気に！筋トレ×歴史探訪ウォーキング

取材・TV放映有り



プロ講師からウォーキングの基本を学んだ後、豊臣石垣館まで学芸員による解説を交えながら歴史探訪ウォーキング

【7月7日（火）実施】

プロ直伝 サッカー観戦術&かんたん体操

取材・TV放映有り



元日本代表選手によるサッカーの観戦術の話や、スタジアム見学、サッカースクールコーチによる簡単な体操を実施

【7月13日（月）実施】

水中で運動して元気に！水中ウォーキング・エアロビクス



元オリンピック水泳日本代表選手を講師に招き、水中でのウォーキングなど、楽しく運動できるレクリエーションを実施

1 介護予防理解促進事業（令和8年度の取組内容：イベント）

【8月19日(水) 実施】

輝く大人の身だしなみ

取材・TV放映有り



毎日のフェイスエクササイズやスキンケアによる口もとの印象アップ、紫外線ケア等を学ぶ

【8月27日(木)実施】

賭けない！飲まない！吸わない！健康マージャン教室



マージャン未経験者や初心者の方を対象に、基本的なルールを学ぶ教室を実施

＜今後開催予定の小～中規模イベント＞

開催日	内容	開催場所	連携
10月15日	イオンモールウォーキング	イオンモール鶴見緑地	包括連携協定を結ぶイオンの協力。特定健診と連動
10月24日	西淀川区健康フェスタとの協働 (介護予防アンバサダーによるトークセッション)	西淀川区役所	西淀川区
10月29日	西区主催イベントへのブース出展	大阪市立中央図書館	西区
調整中	パラスポーツ体験＆舞洲から夢洲へウォーキング	アミティ舞洲～夢洲	舞洲障がい者スポーツセンター
調整中	サイエンスショー・浄水場巡りウォーキング	大阪市水道記念館	水道局
調整中	筋トレ×天王寺動物園ウォーキング	てんしば・天王寺動物園	建設局

※ イベント名や詳細内容は今後変更になる場合あり

その他にも2月までイベントを企画中！

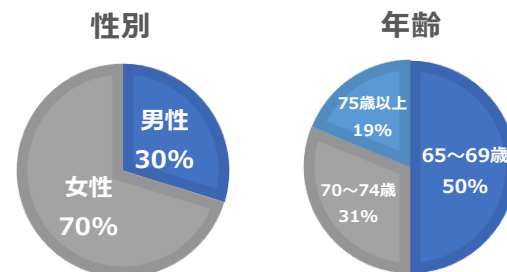
1 介護予防理解促進事業（令和8年度の取組内容：イベント）

応募状況

・6/28 大阪城イベント	応募数330名 / 定員50名
・7/7 サッカーイベント	応募数 72名 / 定員30名
・7/13 プールイベント	応募数 73名 / 定員50名
・8/19 身だしなみイベント	応募数 107名/ 定員48名
・8/27 マージャンイベント	応募数 43名 / 定員24名

平均抽選倍率3.1倍

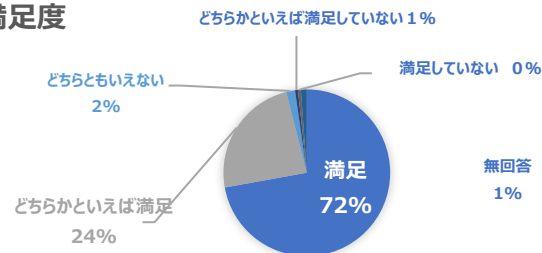
参加者の内訳



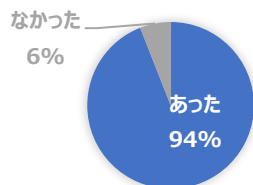
女性、前期高齢者の参加割合が高い

参加者アンケート

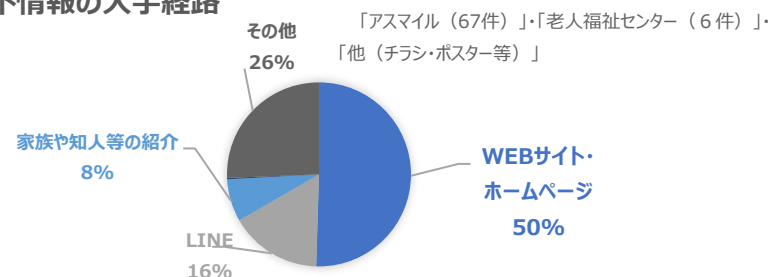
満足度



健康づくりや介護予防への意識の変化



イベント情報の入手経路



参加者の声

※アンケート自由記載欄

- こういうイベントに参加する事により健康寿命を伸ばし元気に過ごしたい
- 高齢のため、なかなか参加出来るイベントが無く今回ピッタリなものを見つけました
- 運動不足なので、これを機会に運動する生活を手に入れたいと思いました
- ウォーキングと学芸員の歴史解説や石垣館の見学等、他のウォーキングとは一味違う

- ・ デジタル媒体でイベントを知る方が多いので引き続き力を入れるとともに、デジタル機器に弱い方にも届くよう紙媒体の周知も充実させる
- ・ 「体操・運動」以外の高齢者が興味ある要素（歴史解説等）を組み合わせることで、より多くの高齢者の参加につながることから、今後も多様なテーマを組み合わせたイベントを実施していく

1 介護予防理解促進事業（令和8年度の取組内容：イベント）

周知・啓発活動

- ・ 多様な媒体・手法を用いて事業の周知や介護予防意識の浸透に取り組んでいる
- ・ 生涯学習情報誌「いちよう並木」にイベント情報を掲載する等、関連部署とも連携して取組を進めている



2 アプリを活用した運動・外出促進事業（令和7年度の取組状況）

事業目的

- ・ 大阪府の健康づくり支援アプリ「アスマイル」を活用し高齢者の外出機会の増加や運動習慣の習得を支援
- ・ 大阪市独自のウォーキングポイントの付与等により、高齢者が気軽に取り組める運動であるウォーキングを推進
- ・ キャンペーンやアプリ登録者を対象としたイベント開催、登録会の開催により、登録者増につなげる

実績・成果

65歳以上登録者 前年比16%増

（R6年度末 26,269人→ R7年度末 30,461人）



4月から大阪市独自ポイントを導入し、キャンペーンの実施、関係機関を通じた周知やイベントへの登録ブースの出展、また登録会での登録サポート等、新規登録を促進する取組により着実に登録者が増加

令和7年9月22日 大阪・関西万博会場で
アスマイル登録者を対象として
「大屋根リングウォークイベント」を開催

10月・11月には新規登録キャンペーンを実施



2 アプリを活用した運動・外出促進事業（課題と対応）

課 題

- ・ 高齢者にとってアプリの登録操作が難しく、登録を断念する人が多い
- ・ 令和9年2月にアプリのリニューアルが予定されており、10月以降新規登録ができない、また既登録者も再登録の作業が必要

2026年度リニューアルスケジュール(予定)



令和8年度
課題改善に取り組み
事業を強化

<令和8年4月1日 大阪府公表>

対 応

- ・ 登録サポートの拡充により、高齢者が自身で登録を完了できないという課題を解決
 - ・ 再登録の作業についても同様にサポートを実施
 - ・ 新規登録できない期間であっても、アプリによる運動・外出を開始できるよう、民間企業との連携により、別アプリの活用を促す
- 専門の事業者により登録まで確実にサポート

- ・ 高齢者のウォーキングの習慣化を支援するキャンペーンを実施（～12月末）
- ・ 介護予防理解促進事業などで実施する各種イベントでアプリのPRを実施

2 アプリを活用した運動・外出促進事業（令和8年度の取組内容）

【登録サポート会】

スマホ操作が苦手な高齢者のアスマイル登録・活用をサポートするために様々な登録サポートを実施



登録会実施予定回数

令和8年8月現在

登録サポートの種類	回数
①理解促進イベント・各区の健康展など	7回
②商店街等	2回
③郵便局	29回
④社会福祉協議会等	25回
⑤シルバー人材センター	18回
⑥アスマイル×オンデマンドバス登録サポート	7回
計	88回

【アプリ登録会の様子】

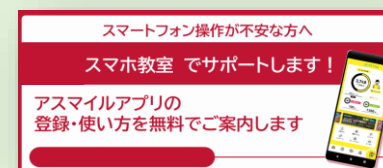


オンデマンドバスとアスマイルによる外出促進を併せてサポートする登録会も実施



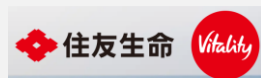
【携帯電話ショップでのサポート】

携帯電話ショップのスマホ教室でも登録や使い方サポートを実施



【民間企業との連携】

- 健康サポートアプリ「Vitality」を活用し、アスマイルリニューアルに伴う課題を補う
- アプリの一定期間無償利用や、本市イベントへの出展（健康測定）等でご協力いただく



令和8年5月28日
住友生命保険相互会社と
連携協定締結

【キャンペーンの実施】

ウォーキングの習慣化を支援するため、

- ① 6,000歩/日を月15日以上達成すると300ポイントを付与
- ② ①を3か月連続達成すると別途300ポイントを付与



3 民間企業が有する資源等の調査事業

事業目的

- ・ 高齢者の介護予防・生活支援サービスの充実に向けて、市内の民間企業等に対して、地域活動に関する調査等を行い、企業等が有するノウハウや資源の把握及び地域活動への潜在的な貢献意欲の掘り起こしを行う
- ・ 把握した情報等について、生活支援コーディネーター（SC）への連携等により、地域住民とのマッチングや活動の実施につなげる

実績・成果

I 民間企業への資源調査（令和7年11～12月実施）

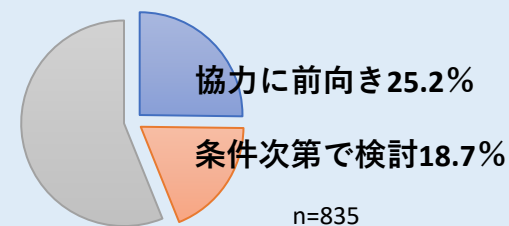
調査方法 郵送によるアンケート（回答は郵送、WEBの併用）

調査対象 市内の卸売・小売業から4,300件を抽出（未着を除く有効対象数3,716件）

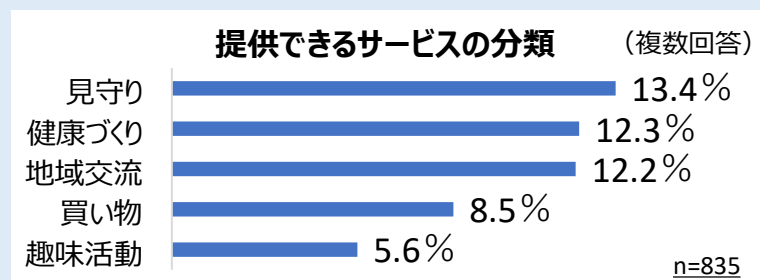
回答数 **835件**（有効回答率22.5%）

第1回調査（卸売・小売業）結果概要

- ・ **25.2%の事業者が、高齢者の介護予防・生活支援につながる活動への協力に前向き**で、「条件次第では協力を検討してもよい」を含めると43.9%に上る



- ・ 地域の高齢者に提供できるサービスについては43.4%の事業者から回答が得られ、
具体例としては、「**薬局での健康相談**」「**食料品や日用品の配達・見守り**」「**菓子店や生花店などでの趣味の教室**」などのサービス提供の回答があった



- ・ 課題として、「地域住民のニーズ」や「当社の専門性やサービスの活かし方」がわからないという意見があり、自治体等に望むことは、「地域とのマッチング」、「経費の負担」、「活動場所の提供」、「広報・広告」などがあげられた

Ⅱ 民間事業者とSCの交流会（令和8年3月）

民間事業者とSCとが直接情報交換や交流ができる場を設けることで、地域ニーズを補完する新たなサービスのマッチングを促進

＜参加者＞ 民間事業者8社／SC29名／本市3名（別途、民間事業者のWEB参加10名）

民間サービスの紹介

地域貢献を趣旨としたサービス内容や提案に至った思いなどの説明

交流会

- ・各事業者のブースをSCが順番に回って意見交換を実施
- ・各社いずれもサービス内容について熱心に説明いただき、SCからも積極的に質問が寄せられた



Ⅲ 交流会後の反響

事例1

物資の提供

企業名

株式会社バラカ

アフリカ布のハギレ提供の
申し出があり、6区の
SCがハギレを受領
手芸等の地域活動の
場で活用された



事例2

地域イベントの共同開催（中央区 南船場会館）

企業名

株式会社ファンデリー、株式会社バラカ、アトム株式会社

令和8年6月3日に、地域活動協議会、区社会
福祉協議会との協働により、幼稚園・保育園児による
「ふれあい交流イベント」を開催

民間事業者による「栄養関連のコーナー」や「ランチョン
マット作り」、「肌ケアコーナー」などが設けられ大盛況！



- ・ 今後、把握した民間資源の情報を整理し、SCと共有することで、地域住民とのマッチングや活動の実施につなげる
- ・ 令和8年度は「飲食、生活サービス、宿泊、レジャー」と、「1次産業、2次産業、インフラ産業」の事業者へ調査を実施

4 就労的活動支援事業

事業目的

「地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業」において、就労的活動（ボランティア活動等）を希望する高齢者に対し、高齢者個人の特性や希望に合った活動をコーディネートすることで、高齢者の社会参加を支援し、介護予防につなげる

実績・成果

コーディネート件数 のべ1061件（令和8年3月末時点）

事例 1

単身で転居されてきた方が、生活への不安から見守りを希望されていたが、話を聞く中で本人より、「体を動かしたい」「日中にやることがない」という話があり、本人へ軽作業活動のボランティアを提案し、つながることができた



事例 2

見守りを行っていた中で、本人より「余暇の活用として介護予防ポイント事業で活動したい」と希望あり、本人の体調や状況から職員のフォローが可能な広報物の発送ボランティアを提案し、つながることができた



事例 3

3年前まで原因不明の寝たきり状態であった方が、これまで行っていた音楽活動（ピアノ）を再び実施することを目標に体力の回復をめざし、その結果、地域の協会にて音楽活動を行うことができるようになった



事例 4

外に出る機会を持つために、花壇の水やりボランティアにつながった方が、花壇での水やりが少なくなってくる中、ペットボトルキャップの仕分け作業を提案したところ、あわせて活動することになった



引き続き、高齢者が就労的活動につながるよう支援し、社会参加及び介護予防につなげる

5 介護予防に取り組む介護事業者支援

I 介護予防取組紹介事業

- ・介護予防等に取り組む介護事業者自身が書き込み、編集等を行うことができるホームページを公開
- ・事業者が取り組んでいる介護予防等を比較でき、利用者による事業者選択の幅を広げる

- 介護事業者はシステムから付与されるIDを使用し、自身で発信内容の作成と更新可能
- 令和8年2月に事業者向けプレオープン
令和8年7月に市民向けオープン
- 最寄り駅の300m以内の絞り込み検索ができる等、利用者の使い勝手が良い
- 利用者は複数の介護事業者を一覧化して比較可能

大阪市 元気上げる介護事業者検索ナビ

公開したホームページ

このサイトは、
介護予防に特色ある大阪市内の
介護事業所を探したい方のための
大阪市公式検索サイトです。

事業所を探す 事業所の取組を調べる

必須 最寄り駅 ※検索結果は最寄り駅からの距離が近い順に表示されます

路線 (未選択) 駅 (未選択) 検索

任意 絞り込み条件

最寄り駅からの距離 所在地(区) サービス形態 サービスの種類 事業所名

300m以内 指定なし 自宅利用できるサービス (ホームヘルプなど) 事業所名(の一部)で検索

令和8年8月末時点で**162件**の事業者による登録および書き込みあり

被保険者やその家族に使用いただくことはもちろん、
事業者自らが発信していく仕組みのホームページであるため、
事業者にとっても魅力的なホームページであり続ける必要

Ⅱ 介護事業者インセンティブ事業

利用者の状態や目標に基づいて、利用者の状態像の改善に繋がる適切なサービスを提供する訪問介護事業者を評価し支援する取組を実施

事業周知ビラ

- 行政オンラインシステム上で、申込、受付
- 参加事業者は申込み完了後、状態改善に向けた訪問計画に基づき、6か月以上支援を実施
- 利用者の状態像の改善に繋がる支援1人あたり2万円、状態改善すれば1人あたり10万円を事業者へ報奨金として交付（1事業所3人が上限）

自立支援の取り組みを評価、報酬・PRに繋がります!!

第1弾 令和8年度 申込受付 7月末まで!!

大阪市介護事業者インセンティブ交付金 絶対受付中!! 最大36万円

「介護事業者インセンティブ事業」の開始
及び事業者募集について

大阪市では、介護予防を「知る」「始めてみる」「楽しむ」「広げる」の4つの観点から推進する「すかいづプロジェクト」を実施しています。
今回、その「広げる」取り組みとして、介護予防に前向きに取り組む訪問介護事業所を応援・評価する「介護事業者インセンティブ事業」を開始しました。
日頃の取り組みを通じて、介護予防に貢献する事業所を応援・評価する仕組みです。
ぜひご検討のうえ、ご参加ください

特別な取り組みは不要! 日々の取り組みを見える化。
参加メリットは?

- 01 最大36万円の報奨金が受けられる!
- 02 市のHPで紹介されPR効果抜群!
- 03 職員の意識向上とモチベーションアップ!

インセンティブ事業に取り組むことで、ご利用者さまの状態維持・改善に向けて積極的に取り組んでいる事業所として、**週刊朝日**や**大阪経済**で掲載!

詳細は
裏面へ!

参加対象

1 対象事業所
本市指定の訪問介護事業所
・直近6ヶ月の利用者数がひと月当たり5人以上
・法に基づく不利処遇を受けていない

2 取組対象となる利用者
対象事業所の訪問介護サービス利用者
※ただし、1事業年度中の参加可能利用者は1事業所あたり3人までとなります。
・要介護1以上の認定を受けている本市第1号被保険者
・直近の要介護認定と比較して、心身の状況に著しい改善が見られない
・保険料滞納による「給付制限」を受けていない など

認定申請まで

STEP1 大市市のHPから申込
STEP2 申込から6ヶ月間の取り組み
STEP3 認定申請したら報告!
STEP4 評価結果が明らかになる

参加申込
大市市の行政オンラインシステムにより下記の書類を提出してください。
● 参加申込書(第1号様式)
● 同意書(第2号様式)
● 訪問介護計画書の写し

審査
申込は
どっても簡単!!

報告の時に必要なもの
● 取組報告書
● 申込以降の定例会議開催の記録
● 対象利用者を担当するホームヘルパーの研修受講の記録
日常生活の記録をそのまますてきな!!

詳しくはこちらから
お問い合わせ
050-8894-4430
incentive-jimukyoku@nihon-data.jp

申込はこちらから
こちらのQRコードから「大市市行政オンラインシステム」よりお申し込みください。またはWEBで検索! 「大阪介護事業者インセンティブ」
TOPページ「参画できる手続一覧」の「事業者向け手続」から「インセンティブ」で検索! ページ下の「次へ進む」から申込!

協 賛 元 : 大阪市福祉局高齢者政策課介護保険課
資料提供 : 株式会社日本ビジネスデータソリューションセンター 大阪市 大阪府介護事業者インセンティブ事業推進センター

令和8年8月末時点で**55事業者**からの申し込みあり

一方、委託事業者による参加勧奨に対し、本事業そのものを知らなかったという事業所も多かった

両事業ともに、より多くの事業者の参加を促すため、効果的な広報周知に努める

6 地域・職域連携の取組（働く世代の健康づくり支援事業）

事業目的

行政・関係団体・地域・企業がそれぞれが健康づくりに取り組み、働く世代一人ひとりが健康づくりに積極的に取り組める環境が整備され、その結果、働く世代が将来にわたって心身ともに健やかに活躍でき、市全体の健康水準の向上と健康寿命の延伸をめざす

令和8年度以降の取組予定

（１）働く世代の健康を保つ環境整備（健康経営支援）

- 中小企業への健康経営導入等の支援
- 健康経営支援に向けたコールセンターの設置

（２）働く世代のための健康情報発信（広報・啓発事業）

- 特設ホームページを開設し、働く世代のプラットフォームを構築
- 一元化した情報をWEB広告などを活用しながら発信

委託による事業実施
〈R8～10年度の重点予算〉

（３）関係団体との協働

- 大阪市の発信力や各局のネットワークを活かし、具体的な健康情報の啓発事業を関係団体と協働して取り組む
- 新たな関係団体を開拓し、働く世代の環境整備を推進

（４）区役所と健康局の連携

- 社員の健康づくりに関する相談があった場合、有益な情報提供と適切な窓口に繋ぐことができるよう、区と局が連携をしながら、働く世代の健康づくりを支援



3 か年における事業の方向性

令和 8 年度（1 年目）

基盤構築期

令和 9 年度（2 年目）

展開・拡大期

令和10年度（3 年目）

定着・自走期

事業実施スケジュール

企業向け個別支援のスケジュール（予定）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	----	----	----

6/4市長会見

コールセンター・特設ホームページ開設

令和 8 年度

- R 8 年度受付開始
- 参加企業募集
- 告知セミナー
- R 8 年度 健康講座申込受付開始
- 健康経営優良法人申請セミナー
- 健康経営推進担当者向け研修

